

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫平成二十六年度彙報
Sub Title	Report of 2014
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	2015
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.50 (2015.) ,p.607- 618
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	山本英史前文庫長・川上新一郎教授退職記念
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20150000-0607

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

I 人 事

○文庫長・主事

平成二十六年九月末日を以て山本英史君が、文庫長の任期を満了し退任した。同君の任期は、平成二十一年七月一日より五年三ヶ月間。同君の後任として、平成二十六年十月一日を以て、佐藤道生委員（文学部教授）が文庫長に就任した。同君の任期は、平成二十八年九月末日まで二年間。文庫主事には住吉朋彦君が重任した。

○文庫委員

岩谷十郎君の離任に伴い、法学部教授大石裕君に新たに委嘱した。また平成二十七年三月末日を以て、経済学部教授小室正紀君、メディアアセンター長（文学部教授）田村俊作君が、定年退職に伴い退任した。小室君の任期は、平成十三年十月一日より十三年半、田村君の任期は、平成二十二年一月二十一日より、およそ四年二ヶ月間。また同日付を以て、文学部教授八木章好

君が離任した。同君の任期は、平成十七年四月一日より十年間。○研究嘱託

平成二十六年四月一日で石川透君（文学部教授）への委嘱を更新した。また同日付で、本塾大学院文学研究科国文学専攻の館野文昭君、同山崎明君への委嘱を更新、同じく東洋史学専攻の矢島明希子君に新たに委嘱した。四君の任期は、二十八年三月末日まで二年間。また二十六年十月一日付で本塾大学文学部訪問准教授（プリンストン大学東アジア研究科助教授）ブライアン・スタインガー君に新たに委嘱した。同君の任期は、二十八年九月末日まで二年間。

○事務職員

平成二十六年四月一日付で酒井明夫君が、事務長に再任した。また同二十七年三月末日を以て、事務嘱託の山本麻里子君が、任期満了に伴い退職した。

II 斯道文庫委員会

第一回・平成二十六年六月十八日（水）

〈報告事項〉

(一) 平成二十五年度の研究成果について

〈審議事項〉

(一) 平成二十六年年度の研究事業計画について

(二) 研究嘱託の更新について

(三) 文庫長の改選について

佐藤道生君（文学部教授）を新たに選任する件。

以上承認。

第二回・平成二十六年十一月十九日（水）

〈審議事項〉

(一) 平成二十七年年度予算申請の方針について

(二) 平成二十七年年度斯道文庫講座・同設置講座の担当について

(三) 研究嘱託の委嘱について

ブライアン・スタインニガー君（文学部訪問准教授・プリン

ストン大学助教授）に新たに委嘱する件。

以上承認。

第三回・平成二十七年二月二十七日（金）

〈報告事項〉

(一) 平成二十七年年度予算の申請について

(二) 「斯道文庫論集」第四十九輯の上梓について

〈審議事項〉

(一) 研究嘱託の更新について

(二) 斯道文庫設置講座の単位認定について

学部生向けの当該講座を、大学院生が受講する場合の単位認定について、自由科目としての認定を各研究科に依頼する件。

(三) 平成二十七年年度文庫員の塾外出講について

(四) センチュリー文化財団赤尾記念基金による研究補助審査

以上承認。

Ⅲ 研究調査

斯道文庫は、日本および東洋の古典籍について、原本調査に基づく書誌学的研究を行い、その成果を広く公表することを目的とする。本年度の研究事業計画は以下の通りである。

一 国書の部

I 中世以前成立の韻文の研究 *各々注釈書を含む

1 勅撰和歌集諸本の研究 佐々木孝浩

2 古今集注釈書の書誌調査研究 川上新一郎・館野文昭

3 勅撰作者部類の伝本研究 小川剛生

4 歌書注釈書類の書誌調査研究 館野

5 中世歌合諸本の研究 佐々木

6 大内氏関連和歌短冊資料の研究 佐々木

7 室町期連歌集諸本の研究 佐々木

- II 中世以前成立の散文の研究
- 1 源氏物語諸本の研究 佐々木
 - 2 枕草子抜書諸本の研究 佐々木
 - 3 土佐日記注釈史の研究 一戸渉
 - 4 室町時代物語諸本の研究 石川透
- III 近世成立の韻文散文の研究
- 1 近世歌文集の調査研究 一戸
 - 2 近世後期小説の研究 津田眞弓
- IV 学者・学問史の研究
- 1 近世和学・国学資料の調査研究 一戸
 - 2 荷田春満とその門流の著述研究 一戸
 - 3 伴信友自筆稿本並びに書入本の調査 川上・一戸
 - 4 橘守部自筆稿本並びに書簡の調査 川上・一戸
- 二 日本漢学書の部（国書のうち漢文体著作および漢籍注釈・改編書等）
- I 博士家関係書の調査研究
- 1 中古・中世漢詩文集の調査研究 堀川貴司・住吉朋彦・山崎明
 - 2 往生伝類版本の調査研究 山崎
 - 3 漢籍・禅籍注釈書および類書類の調査研究 堀川・住吉
- II 禅林関係書の調査研究
- III 日本刊本の調査研究
- 1 五山版の研究 高橋・堀川・住吉
 - 2 祝穆編書の版本調査 高橋・矢島明希子
 - 3 三国志演義版本の研究 住吉
 - 4 日本所在中国戯曲テキストの調査と研究 金文京
 - 5 毛詩草木鳥獸虫魚疏の版本研究 矢島
- II 旧鈔本の調査研究
- 1 論語古鈔本の研究 高橋・矢島
 - 2 百二十詠詩註の研究 高橋・矢島
 - 3 紀伝道関係漢籍の日本旧鈔本の調査 高橋・堀川・住吉
- III 漢詩文集・語録類の調査研究
- 2 漢詩文集の著作研究 堀川・住吉
 - 3 近世漢詩文集の書誌調査 堀川・住吉
 - 4 近世・近代漢学者の筆跡類の研究 堀川
 - 5 漢籍の部——漢籍総目録編纂のための書誌調査並びに研究 堀川
 - 6 中国版本 宋元版・明清版の調査研究 堀川
 - 7 中華再造善本の整理と日本所在宋元版の伝来研究 堀川

- 2 古活字版の研究 高橋・堀川・住吉
- 3 和刻本の調査 高橋・堀川・住吉・山崎
- IV 朝鮮版・越南版の調査研究
- 1 ガスパルドヌ文庫越南版の調査 高橋
- 2 朝鮮版三註の本文研究 住吉
- 四 蔵書調査・目録の作成
- I 斯道文庫蔵特殊文庫善本類他
- 1 坦堂文庫目録の作成 高橋・堀川・住吉・矢鳥
- 2 亀井家学文庫未整理本並びに新収本の整理と調査 堀川
- 3 ガスパルドヌ文庫目録の作成 高橋
- 4 センチュリー文化財団寄託資料目録の作成 全員
- 5 大曾根文庫目録の作成 堀川・住吉・スタイニンガー・山崎・矢鳥
- 6 今関文庫目録の作成 堀川・住吉・山崎
- 7 斯道文庫所蔵古典籍資料の目録データベース作成 全員
- II 旧藩校等の蔵書調査・目録作成
- 1 庄内藩致道館蔵書 高橋
- 2 紀州藩文庫蔵書 高橋
- 3 興讓館高等学校蔵書 高橋・堀川
- 4 熊本藩時習館文庫蔵書 高橋
- 5 江戸時代藩校蔵書印譜の研究 全員
- III 諸文庫の蔵書調査
- 1 建仁寺両足院蔵書調査 堀川・住吉
- 2 陽明文庫蔵漢籍準漢籍の調査 高橋・堀川・住吉
- 3 佐川町立青山文庫蔵書調査 堀川・住吉・一戸
- 4 正宗文庫蔵書の調査 小川
- 5 慶應義塾大学蔵近世後期小説と周辺文芸書の調査 津田
- 6 慶應義塾図書館蔵橋本経亮旧蔵「香果遺珍」の調査 佐々木・一戸
- 7 小布施町岩松院蔵書の調査 堀川・住吉
- 8 宮内庁書陵部蔵漢籍の調査 高橋・堀川・住吉・金・スタイニンガー・山崎・矢鳥
- 9 国立歴史民俗博物館蔵古刊本の調査 住吉
- 10 大仙寺蔵書調査 堀川・住吉
- 11 大韓民国国立中央図書館朝鮮総督府図書館旧蔵書の調査 佐々木・堀川
- 12 尾道市立中央図書館蔵書の調査 堀川・住吉・一戸
- 五 書物文化史の研究
- 1 日本古典籍の形態学的研究 佐々木

2 中国蔵書文化の研究

高橋

3 版木の調査研究

高橋・住吉

4 近世和学・国学者による書物交流の研究

一戸

○研究助成

「公家文庫収蔵漢籍の調査研究―近衛家蔵書を例として―」

本塾学事振興資金 百四十五万円 住吉・高橋・堀川

「ガスパルドヌ文庫等斯道文庫保管東洋学貴重文献公開の為の修復と目録作製」 本塾松永記念文化財研究基金

八十三万八千円 高橋・堀川・住吉

「宮内庁書陵部収蔵漢籍の伝来に関する再検討―デジタルアーカイブの構築を目指して―」 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究A) 六百万円 住吉・高橋・堀川・金

「斯道文庫所蔵古典籍解題目録データベースの作成」同(基盤研究B) 百二十万円 全員 代表堀川

「橋本経亮旧蔵資料の悉皆調査を通じた近世和学研究の基礎構築」同(若手研究B) 百十七万円 一戸

「日本所在漢籍に見える東アジア典籍流传の歴史的研究―宮内庁書陵部蔵漢籍の伝来調査を中心として―」東京大学東洋文化研究所共同研究 百二十三万八千円 高橋

「日本の近世における中国漢詩文の受容―三体詩・古文真宝の出版を中心に―」国文学研究資料館共同研究 百五十万円

○センチュリー記念基金

高橋

「古筆本家旧蔵資料の整理的調査研究」二十五万円

小川

「中世の信仰に関するモノ資料の基礎情報収集研究」二十五万円
文学部教授中島圭一

○文庫員・研究嘱託の主な研究成果

川上新一郎

斯道文庫蔵『古今賢問愚答』(零本) 解題と翻刻(「斯道文庫論集」第四十九輯・平成二十七年二月)

貞応元年十一月廿日定家奥書本古今集考(続)(同)

高橋 智

種徳堂本『春秋経伝集解』について(「高田時雄教授退職記念東方学研究論集」・臨川書店・二十六年六月)

荘内藩致道館旧蔵漢籍について(「斯道文庫論集」第四十九輯) 佐々木孝浩

定家本源氏物語本文研究のために―四半本古筆切の検討―
(「王朝文学の古筆切を考える―残欠の映発」・武蔵野書院・二十六年五月)

断片の集積体―「古筆手鑑」という存在―(「集と断片類聚と編纂の日本文化」 勉誠出版・二十六年六月)

勅撰集の書式と表記の関係―新古今集以降の古筆切を対象とし

て―『日本文学』第六十三卷第七号・二十六年七月)

住吉朋彦

もう一つの河内本源氏物語―慶應義塾大学図書館蔵「未摘花」帖と伝良経筆切をめぐる―(『これからの国文学研究のために―池田利夫追悼論集』・笠間書院・二十六年十月)

五山版的意義―以楊氏觀海堂藏書為例
(中文、「故宮文物月刊」第三百七十七期・二十六年八月)
五山版『三註』考
(『これからの国文学研究のために―池田利夫追悼論集』)

源氏物語系図の世界(『世界を読み解く一冊の本』・慶應義塾大学文学部・二十六年十月)

『方輿勝覽』版本考(『斯道文庫論集』第四十九輯)

書物としての『枕草子抜書』(『斯道文庫論集』第四十九輯)

一戸 涉

中世日本禅僧による注釈書について

堀川貴司

(延世大学校人文学部「人文科学」第百輯・二十六年四月)
官版集部について

(『国語と国文学』第九十一卷五号・二十六年五月)

『松陰吟藁』について―室町時代―禅僧の詩集―

和漢という対―近世国学史の隘路(アポリア)―荷田春満『創学校啓』(『江戸文学を選び直す』・笠間書院・二十六年六月)
書と生きる―江戸人の文雅愛好・センチュリー文化財団寄託品展覧会(共著・菊判・慶應義塾大学アート・センター、同附属研究所斯道文庫・二十六年十一月)

(『これからの国文学研究のために―池田利夫追悼論集』)

近世入木道書の生成と伝播―センチュリー文化財団蔵『松平定信旧蔵入木道書一式』『弘法大師書流系図』とその周辺―

五山文学における偈頌と詩

(『斯道文庫論集』第四十九輯)

(『駒澤大学仏教文学研究』第十八号・二十七年一月)

金 文京

積翠軒文庫旧蔵『学者旅亭分韻集諸家詩巻』について―『新選集』『新編集』研究その五―(『斯道文庫論集』第四十九輯)

慶應義塾所在近世文人書簡筆跡類総覧(一) 日吉図書館(同)

福澤諭吉の漢詩21「明治十三年元旦と横浜正金銀行創立」
(『福澤手帳』百六十一号・二十六年六月)

詩法から詩格へ―『三体詩』およびその抄物と『聯珠詩格』(『南

朝鮮燕行使与通信使所見中国和日本的戲劇
(『福澤手帳』百六十二号・二十六年九月)

宋江湖の詩人たち』アジア遊学180、勉誠出版、二十七年三月)

〔燕行使外通信使〕・밤문사・二〇一四年九月〕

東アジアの漢文訓読〔漢字の過去・現在・未来〕HUMAN.

7・平凡社・平成二十六年十二月〕

福澤諭吉の漢詩22「朝鮮修信使の入京」

〔福澤手帳〕百六十三号・二十六年十二月〕

미사문천 (毘沙門天) 신앙 (信仰) 의 일본 (日本) 에서의 수

용 (受容) 과 도시전설 (都市伝説) 〔佛教學報〕第六十七輯・

韓國東国대학교・二〇一四年〕

藤塚鄰博士遺品展示会目錄・解題

〔A4判・京都大学人文科学研究所・平成二十七年二月〕

石川 透

室町物語影印叢刊56 酒飯論

〔A5判・三弥井書店・二十六年六月〕

京都で作られた奈良絵本・絵巻 展示解説

〔主編・A5判・奈良絵本・絵巻国際会議・二十六年九月〕

舞の本をよむ 武将が愛した舞の世界の物語〔共編・B5判・

三弥井書店・二十六年十二月〕

津田真弓

山東京山『小説由比ヶ浜』(二)〔慶應義塾大学日吉紀要人文

科学〕第二十九号・二十六年六月〕

『北越雪譜』は雪をいかに描いたか

〔天空の文学史〕・三弥井書店・二十七年二月〕

仙台藩の能『神皇』―塩竈の神が「異人」を追い払う

〔日本人は日本をどうみてきたか 江戸から見る自意識の変

遷〕・笠間書院・二十七年三月〕

小川剛生

室町時代の文化

〔岩波講座・日本歴史8・中世3〕岩波書店・二十六年八月〕

徒然草と金沢北条氏

〔中世の随筆―成立・展開と文体〕・竹林舎・二十六年八月〕

尺素往来の伝本と成立年代

〔これからの国文学研究のために―池田利夫追悼論集〕

鎌倉武士と和歌―続後拾遺集をめぐる

〔東アジアのなかの建長寺―宗教・政治・文化が交叉する禪

の聖地〕・勉誠出版・二十六年十一月〕

新版 徒然草 現代語訳付き

〔角川ソフィア文庫・角川学芸出版・二十七年三月〕

IV 調査出張

平成二十六年四月九日―十日 広島県尾道市立中央図書館

住吉朋彦

四月十七日―十九日 山形県鶴岡市立図書館

高橋智

四月二十日―二十一日 京都市陽明文庫

山崎明

五月十八日—二十四日 京都市建仁寺兩足院

堀川貴司・住吉・伊藤哲史

六月五日—七日 熊本市熊本県立図書館

高橋

六月二十四日—二十八日 広島県尾道市立中央図書館

堀川・住吉・一戸渉・館野文昭

七月二日—四日 千葉県佐倉市国立歴史民俗博物館(科研費)

住吉

七月十五日 茨城県土浦市立博物館

高橋・堀川

七月二十一日—二十三日 奈良県吉野郡吉野町阪本龍門文庫・

川上新一郎

八月四日—六日 京都市陽明文庫

堀川・住吉・館野

九月八日—十一日 鹿児島市鹿児島大学附属図書館

九月十五日—十八日 奈良県天理市天理大学附属天理図書館・

京都市龍谷大学大宮図書館・同京都大学附属図書館・大阪府

吹田市関西大学図書館・同堺市大阪府立大学学術情報センター

図書館 山崎

十月十七日 千葉県銚子市飯沼山円福寺

十月一日—二日 京都市大谷大学図書館・奈良県天理市天理大

学附属図書館 住吉

十月二十八日—三十一日 岡山県井原市興讓館高等学校

高橋・堀川

十月三十日—三十一日 京都市陽明文庫・大谷大学図書館 山崎

十一月十八日 名古屋市蓬左文庫 住吉

十二月一日—三日 千葉県佐倉市国立歴史民俗博物館(科研費)

十二月十日—十二日 山形県鶴岡市立図書館 高橋

十二月十四日—二十日 京都市建仁寺兩足院 堀川・住吉・伊藤

二十七年二月八日—十日 京都市陽明文庫 堀川・住吉

二月十八日—十九日 鳥根県松江市鳥根県立図書館・同鳥根大

学図書館(科研費) 佐々木

二月二十四日—二十六日 香川県高松市香川大学附属図書館

(国文学研究資料館基幹研究) 佐々木

三月三日—五日 宮崎県児湯郡高鍋町立図書館 高橋

三月九日—十四日 高知県高岡郡佐川町立青山文庫・同龍淵山

青源寺 住吉・一戸

三月十六日—十七日 千葉県銚子市飯沼山円福寺 佐々木・一戸

三月十九日—二十日 大阪府豊中市大阪大学総合図書館・京都

市京都大学人文科学研究所 矢島

三月二十日 京都国立博物館(科研費) 高橋

三月二十三日—二十四日 奈良県吉野郡吉野町阪本龍門文庫

川上

○海外

平成二十六年四月二十四日—二十八日 中華民國(台湾) 台北市

国家図書館・国立故宫博物院図書文獻館(東呉大学)「第三屆
中国古典文献学国際学術会議研討会」招聘) 住吉

八月二十日—二十三日 大韓民国ソウル特別市延世大学校中央
図書館・ソウル国立大学校奎章閣(第七回ソウル国立大学校
奎章閣国際シンポジウム「東アジア出版文化…知識の形成お
よび流通」招聘) 住吉

十月十三日—十七日 中華人民共和国福建省福州市福建省図書
館・同福建師範大学図書館・同浙江省杭州市浙江大学図書館・
上海市上海図書館(科研費) 住吉

二十七年三月三日—九日 オランダ王国ライデン市ライデン大
学図書館・同国立民族学博物館(科研費) 佐々木

三月九日—十二日 中華民國(台湾) 台北市国立故宫博物院図
書文獻館(科研費) 高橋

その他 石川武美記念図書館 宮内庁書陵部 國學院大學図書
館 国文学研究資料館 国立公文書館 国立国会図書館 駒澤
大学図書館 静嘉堂文庫 大東急記念文庫 中央大学文学部国
文学研究室 東京学芸大学附属図書館 東京国立博物館 東京
大学史料編纂所 東京大学総合図書館 東京大学東洋文化研究
所 東京都立中央図書館 東洋文庫 東洋大学附属図書館 前
田育徳会尊経閣文庫 無窮会図書館 立教大学図書館 早稲田

大学中央図書館

V 斯道文庫講座

○斯道文庫書誌学講座(大学院)

I (春学期) II (秋学期) (国文学)

室町期以前成立の歌書並びに注釈書の検討と整理

III (春学期) IV (秋学期) (漢籍)

漢籍古籍整理の実修

V (春学期) VI (秋学期) (基礎)

日本の版本

○斯道文庫設置講座(学部)

書物と文化I (春学期)

日本の書物…その歴史と種類を学ぶ

書物と文化II (秋学期)

日本の書物…情報伝達媒体としての役割

書物文化史研究I (春学期)

日本の出版文化をたどる—奈良平安から幕末まで—

書物文化史研究II (秋学期)

日本古典学の基盤としての書誌学 (以上、各2単位)

VI 講演会・シンポジウム

○斯道文庫講演会(第二十七回)

二十七年十一月二十八日(金) 於東館八階ホール

講師 元宮内庁書陵部文献専門官 中村 一紀 氏
演題 宋版大蔵経について―書陵部所蔵本を中心として―

Ⅶ 展 示 会

○センチユリー文化財団寄託品展覧会

「書と生きる ―江戸人の文雅愛好」（共催…慶應義塾大学アー
ト・センター、慶應義塾図書館）

会場 三田キャンパス図書館展示室・南別館アート・スペース
期間 二十六年十一月五日より二十八日まで

Ⅷ 図 書

平成二十六年年度図書増加冊数

一、四七七冊

内寄贈書（丹澤文庫七七二冊を含む）

八五一冊

平成二十六年年度逐次刊行物増加数

四種

平成二十七年三月末日現在累計蔵書数

一、二二三、八〇一冊

他に寄託図書

約三六、七〇〇冊

寄託美術品 センチュリー文化財団コレクション

（文庫約一万五千冊を含む）

一、七四〇点

この他に本年度御厚情をお寄せ頂いた主な寄贈者（逐次刊行
物を除く）の方々の芳名を左に録し、深甚の謝意を表する（敬
称略）。

朝日町歴史博物館

アジアの文化と思想の会 阿部泰郎 内

田賢治 大分県立先哲資料館 奥平将太 神奈川県立金沢文庫

金沢市立玉川図書館近世史料館 韓国国学振興院 木村八重子

九州国立博物館 京都国立博物館 京都大学人文科学研究所

慶應義塾大学言語文化研究所 同文学部 国立故宮博物院 国
立国会図書館 繁原史 実践女子大学文芸資料研究所 開場武

陳正宏 天理大学附属天理図書館 東亜大学校石堂学院 東

京国立博物館 東京大学東洋文化研究所 中島圭一 南丹市立

文化博物館 西尾市岩瀬文庫 二松学舎大学 日本古書籍商協

会 野上記念法政大学能楽研究所 林正也 佛教大学宗教文化

ミュージアム 仏教美術研究上野記念財団 不二出版 北京大

学出版社 山村猛 吉田篤志

Ⅸ 文 献 複 写

本年度も公私の図書館・文庫所蔵本についてマイクロフィ
ム等による副本の作製を行った。（累積の未整理分の登録数も
計上し、本年度撮影の所蔵機関以外の複写物も含まれる。）

平成二十六年年度増加数

百呟ネガフィルム

三七リール

D・Dフィルム

二〇リール

電子媒体（DVD-R）

二二枚

平成二十七年三月末日現在累計

百呟ネガフィルム

二、〇八七リール

同 D・Dフィルム

一、四四六リール

同 ポジフィルム 四、三三四リール

電子媒体 (DVD-R) 一一四枚

紙焼写真・電子複写 八、一一九冊

同 (未装丁) 約六〇〇枚

以上の複写は本文庫の研究事業計画に賛意を表された所蔵者各位の御厚意によるものである。芳名を録して、深甚の謝意を表する。

建仁寺両足院殿 陽明文庫殿

X 見学者

カリフォルニア州立大学バークレイ校大学院生マシユー・メヒ
ニー 鶴見大学文学部原田智子 長塚隆他二七名 国立台湾師

範大学教授王基倫 国立台湾大学台湾文学研究所洪淑苓 慶應

義塾高等学校五名 聖光学院中学校二八名 オランダ国立ライ

デン大学 W・J・ボート 慶應義塾大学法学部大久保健晴 今

日庵文庫徳丸貴尋 学習院大学大学院一三名 早稲田大学院八

名 ベトナム社会主義共和国外務省レ・テュアン・アン 同漢

喃研究院エン・トラン他二名 宮崎市清武町小学生文化交流使

節団三四名 株式会社 P F U 社員二名 東京古典会有志五名

カリフォルニア州立大学バークレイ校東アジア図書館マルラ俊

江 プリンストン大学東アジア図書館野口契子 プリンストン

大学ベンジャミン・エルマン 北京大学安平秋他五名 中山

大学黄仕忠他三名 フランス国立極東学院東京支部タヴァン・

デイディエ 埼玉大学明星聖子 伊藤博明 早稲田大学宗像和

重 仏教大学黒田彰 ロヨラ大学ピーター・シリングスバーグ

マールブルク大学ブルクハルト・デドナー 慶應義塾大学文学

部松田隆美 納富信留 復旦大学図書館楊光輝他五名(敬称略)

XI 刊行事業

一、斯道文庫論集 第四十九輯 A5判三三三頁 二十七年二月二十八日発行

既刊図書一覧

斯道文庫書誌叢刊

韓語 書林出版書籍目録集成四卷

室町時代物語類現存本簡明目録

○コルデイエ文庫分類目録

附大版 岸和田高等学校和漢書目録

○慶應義塾大学 斯道文庫収蔵 マイクロフィルム等目録初輯 七千円

○附属研究所 斯道文庫 貴重書蒐選 図録解題 八千円

○附属研究所 斯道文庫 貴重書蒐選 図録解題 三万円

◇古今集注釈書伝本書目 三万円

○慶應義塾大学 斯道文庫蔵 浜野文庫目録―附善本略解題 二万円

斯道文庫古典叢刊 二万円

○四部合戦状本平家物語 二万円

○百二十句本平家物語

一万五千元

大かうさまくんきのうち

諸本対照十七条憲法訓読並校異

○未刊影印橘守部著作集十卷

各卷七千〜一万円(二部品切)

○慶應義塾大学図書館蔵 小津家古筆切集影

三千六百八十九円

◇中世聖徳太子伝集成五卷

九万八千元

○阿部隆一遺稿集四卷

各卷九千〜二万円(一部品切)

○斯道文庫三十年略史

三千五百円

◇図説書誌学―古典籍を学ぶ

三千五百円

(○印は汲古書院販売

◇印は勉誠出版販売 税別)